

富田林市金剛地区をフィールドとした地域活性化プロジェクト

KONGO Living Lab PROJECT 【KLLP】

産官学連携で、地域と取り組む、新たなまちづくり

無関心じゃられない私になる
大阪大谷大学

阪南大学×大阪大谷大学×UR都市機構×富田林市 連携
KONGO Living Lab PROJECT

2023/11/10



連携の概要

【経過/目的】

・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる

【内容】

- ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践
- ・UR・市によるバックアップ
- ・4者によるモニタリングの実施
- ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携

持続可能な
取組となるよ
う検討

想定する効果

【たとえば…】

- ・研究・実践を通じた学生のまちづくりへの参画
- ・学生×地区住民による新たな取組
- ・コミュニティビジネスの創出
- ・地区が抱える課題解決に向けた研究成果の共有

など

エリア価値向上による地区の再生・活性化

※Living Lab : 「生活空間 (Living)」「実験装置 (Lab)」を組み合わせることで、一般的には「新しい技術やサービスの開発」、いわゆるオープンイノベーションを「ユーザーや市民が生活する場で行う共創活動」

【富田林市金剛地区をフィールドとした地域活性化プロジェクトの立ち上げ】

いわゆるニュータウン問題を背景に、富田林市金剛地区の活性化に向けて、大学が、課題解決・地域活動等に関わり、UR 都市機構、富田林市と連携し、地域と共に、持続発展する新たなコミュニティのあり方を提案・実践します。更なる社会連携の推進に、2023 年度、本学学生・教職員のチャレンジが始まっています。

左図 連携の概要(拡大)

【経過/目的】

・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる

【内容】

- ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践
- ・UR・市によるバックアップ
- ・4者によるモニタリングの実施
- ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携

持続可能な
取組となるよ
う検討

【参考情報】 ▶ プロジェクトの背景: 資料「金剛地区の再生について」 2023.5.10 現在 (資料提供: 富田林市 金剛地区再生室)

富田林市公式ウェブサイト 金剛地区再生室 <https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/104/>

本学お問い合わせ先: 大阪大谷大学地域連携センター chiiki@osaka-ohtani.ac.jp TEL:0721-24-0452(直)

KONGO Living Lab Project 【KLLP】

富田林市金剛地区をフィールドとしたプロジェクト @大阪大谷大学 2023-

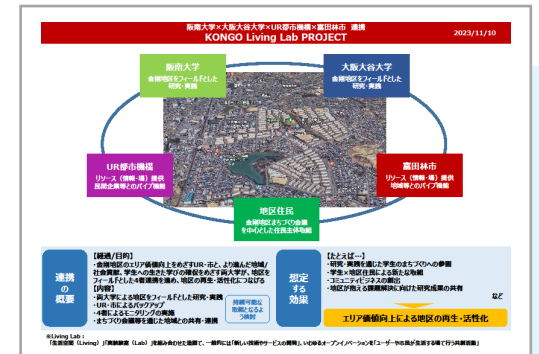
撮影: 富田林市金剛中央公園にて

大阪大谷大学・阪南大学・独立行政法人都市再生機構・富田林市 にて「覚書」を交換

2023 (令和 5) 年 11 月、上記 4 者は、富田林市金剛地区をフィールドとした産官学連携の取組「KONGO Living Lab Project (KLLP)」に関し、連携協力のための覚書を交換しました。

参画する 4 者が相互に連携・協力し、金剛地区のエリア活性化のため、地域社会への貢献、地域連携、人的交流並びに学生・社会人の学びをより円滑に推進することを目的としています。

この連携は、持続可能な、中長期プロジェクトとして取組みます。
2023 年度、この連携を活かした、様々な取組が実践されました。
現在、2024 年度に向けて、検討が進められています。

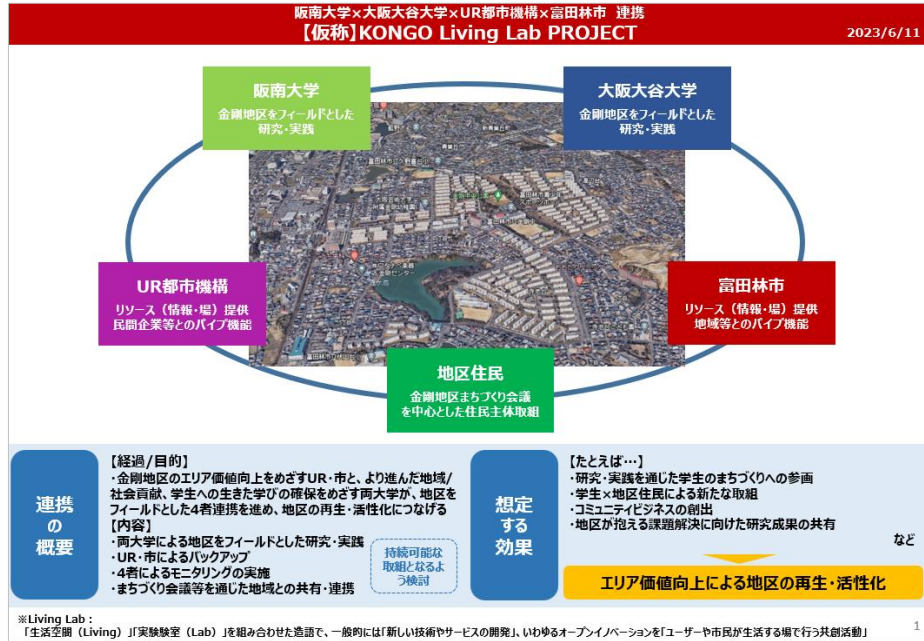




富田林市 金剛地区活性化にむけた 大阪大谷大学の取組とその進捗

大阪大谷大学 地域連携センター

ねらい（目的）



【経過/目的】

・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる

【内容】

- ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践
- ・UR・市によるバックアップ
- ・4者によるモニタリングの実施
- ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携

持続可能な
取組となるよ
う検討

中長期的なねらい（2023年度以降）

地域にある大学として、金剛地区活性化に貢献する



地域連携は、“Ohtani Vision 2025を構成する5本柱（①教育，②学生支援，③研究，④社会貢献・地域社会との共生，⑤大学運営）の1つである。

短期的なねらい（2023年度）

金剛地区活性化のために、本学教員・学生，住民，その他関係者の**知的基盤強化**に貢献するとともに、課題を**大学内でより広く共有**する

2023年度の取組とその進捗

① ∞KON ROOM主催
「公園でこんなことができる
なんて！ vol.4」への協力

② 大阪大谷大学生と
金剛地区住民がともに
学ぶ南花台見学ツアー
の実施

③ ニュータウン問題とその
取組に関する講演会
の開催

【日時】 6月24日(土)・7月1日(土)・
7月2日(日)

【場所】 大阪大谷大学内教室

【内容】 「課題発見・解決演習(地域コミュニティ編)」
という授業で子どもイベント企画・発表



最優秀賞・優秀賞を選
ぶ際には、金剛地区で
活動される市民団体、
市役所、URにも参加
いただいた。



2023年度の取組とその進捗

① ∞KON ROOM主催
「公園でこんなことができる
なんて！ vol.4」への協力

② 大阪大谷大学生と
金剛地区住民がともに
学ぶ南花台見学ツアー
の実施

③ ニュータウン問題とその
取組に関する講演会
の開催

【日時】 9月23日(土) 11:00～16:00

【場所】 金剛中央公園

【内容】 なぞなぞウォーク（4つのなぞなぞステーションで富田林の特産品に関するなぞなぞを答え、シールを集め、さいごに景品をゲットする小学生対象の出し物。100名近くの子どもたちが参加）



※イベントの企画・運営は、当該科目の履修学生有志を軸に、地域連携センターによる支援のもと行なわれた。Tシャツやテント、景品の購入と、パネル製作に必要な費用は、ソロプチミスト大阪-なにわ様からのご寄付による。

2023年度の取組とその進捗

- ① ∞KON ROOM主催
「公園でこんなことができる
なんて！ vol.4」への協力
- ② 大阪大谷大学生と
金剛地区住民がともに
学ぶ南花台見学ツアー
の実施
- ③ ニュータウン問題とその
取組に関する講演会
の開催

【日時】 7月19日(水) 4 限目

【場所】 大阪大谷大学内教室

【内容】 地域住民と阪南大学学生の方々が参加
を得て、見学ツアー-検討会を開催。



2023年度の取組とその進捗

- ① ∞KON ROOM主催
「公園でこんなことができる
なんて！ vol.4」への協力
- ② 大阪大谷大学生と
金剛地区住民がともに
学ぶ南花台見学ツアー
の実施
- ③ ニュータウン問題とその
取組に関する講演会
の開催

【日時】 12月2日(土) 12:30~17:00

【場所】 河内長野市・南花台 コノミヤテラス

【内容】 以下4つの南花台の取組を金剛地区
住民に学んでもらう見学ツアーを**開催**。

健康促進
元気体操



子育て
支援



次世代
公共交通



生活支援



※当該見学ツアーは人間社会学科岡島ゼミ I（富田林市SDGsパートナー）で
企画・運営している。

2023年度の取組とその進捗

- ① ∞KON ROOM主催「公園でこんなことができるなんて！ vol.4」への協力
- ② 大阪大谷大学生と金剛地区住民がともに学ぶ南花台見学ツアーの実施
- ③ **ニュータウン問題とその取組に関する講演会の開催**

【日時】 2月3日(土)13時半～3時間

【場所】 大阪大谷大学カトレアホール

【内容】 地域連携センター開設記念講演会として、大学の地域貢献に関する基調講演と座談会を開催する。



■ テーマ 「地域・大学連携のこれまでとこれから
— 地域にねざす大学としての地域貢献を展望する —」

- ① 講演（地域活性化, 江川直樹氏(関大 名誉教授)）
- ② 講演（教育, 小田浩伸(本学 教育学部長)）
- ③ 座談会（パネリスト：①②に加え、塚本隆之氏(富田林市金剛地区再生室長), 寺田美哉子氏(きんきうえぶ理事長), 本学学生・卒業生, ファシリテーター：岡島克樹(本学人間社会学部人間社会学科長)）

